

を目的として、マネジメント・サイクル（PDCAサイクル）を前提に、目標利益の達成のために組織の経営活動の統制を図ることをいう。

利益剰余金

税引き後、当期利益から出資者への配当金と役員への賞与を払った後の金額のこと。貸借対照表の純資産の部の「利益剰余金」に算入される。「医療法人は、剰余金の配当をしてはならない」（医療法第54条）ことから病院は非営利とされ、利益を事業の目的にはしない。しかし、病院事業の存続と発展のためには利益を出すことが必要であることを、病院経営者および勤務者は正しく理解することが求められる。

利害関係者（ステークホルダー）

企業・行政・NPO等の利害と行動に直接・間接的な利害関係を有する者を指す。一般的には、投資家、債権者、顧客、取引先、従業員、地域社会、国家（政府、行政、国民）などを指す。

リスクマネジメント

経営に伴うさまざまなリスク（危険）を回避もしくは最小に抑える管理手法。

リスクマネジャー（ゼネラルリスクマネジャー）

医師、歯科医師、薬剤師、または看護師のいずれかの資格を持ち、病院の各部門に対して横断的に安全管理を行う専任の管理者のこと。医療安全推進室に配置され、室長（副院長が多い）の指導のもと、病院で一定の権限を有し、医療事故や問題点の調査と把握、安全対策の立案など多種多様な業務を行う。

リビング・ウィル（Living Will）

その人が生きている間に効力を発する「生前遺言」と呼ばれている。万一、自分が末期状態になった場合、延命治療を中止・差し控える旨、医師にあらかじめ指示する書面をいう。

流動資産

資産内容の性格として回収までの期間が短いもの、一般に、現金および販売等によって資金回収される資産、比較的短期間うちに費用化する資産。さらにその資金の変化の仕方から「当座資産」、「棚卸資産」、「その他の流動資産」に分類される。

流動負債

経営組織の主目的である事業活動の資金循環プロセスにおいて生じた債務で、決算日の翌日から起算して、1年以内に支払期限が到来するもの、または1年を越えるものであっても正常な資金循環プロセスにある債務、あるいは引当金のうちで1年以内に使用される見込みのものや経過負債（未払費用および前受収益）。

療養病床再編計画

療養病床の受け入れを医療の必要度の高い患者に限定するために病床数を大幅に削減する計画。当初は2011（平成23）年度末までに介護療養病床を廃止し、再編を終了させる予定であったが、医療の必要度が低い患者の受け皿を確保しないまま一方的に決定したことが批判され、廃止期限を2017（平成29）年度末まで延長することになった。

リレーションシップ・マーケティング

企業が顧客と長期継続的で友好な関係を構築するための企業戦略のこと。顧客、従業員、取引企業、株主、地域住民などを広義のステークホルダーといえることができる。医療機関では、患者、職員、連携医療機関、地域住民が該当する。すべての関係者のことを考え、経営を行っていく必要がある。

臨床研修（医師法第16条-2）

診療に従事する医師は、大学病院または厚生労働大臣指定の病院で2年以上の臨床研修を受けなければならない。

臨床試験（治験）

医薬品の効果などを確認するために人で試験を行うことを一般に「臨床試験」といい、新薬を用いて国の承認を得るために成績を集める臨床試験は特に「治験」と呼ばれる。治験は病院で行われ、治験を行う病院は、「医薬品の臨床試験の実施の基準に関する省令」に定められた要件を満たす病院だけが選ばれる。

倫理4原則

倫理原則には、①患者の自己決定に関わる「自律尊重原則」、②患者の利益・幸福に関わる「善行原則」、③患者の不利益に関わる「無危害原則」、④患者の権利に関わる「公正原則」——があり、この4つの原則をいう。